



## ■ 第 27 回聖路加看護学会学術大会を終えて 大会会長 有森直子



2022年9月18日(日)~10月25日(火)の会期で第27回聖路加看護学会学術大会をオンライン開催いたしました。今大会は257名の方にご参加いただきました。会員の方が、101名と最も多いご参加をいただきました。改めまして会員の皆様のご参加に心から感謝申し上げます。また、今回は、未来への投資として、学部生の参加(55名)は無料としました。プログラムへのアクセス数も分析いたしました。オンデマンドの期間中、徐々にアクセス数が伸びていく(伸び続ける)状況もあり、皆様の間でも「いいね」を共有していただけたのかなと推測しておりました。

メインテーマは「オーダーメイド医療と看護」でした。本大会では、特別企画や、追悼企画もプログラムに組み入れました。参加者の方からのアンケートでは、ミニ講座が勉強になった、松谷先生追悼企画も良かった、チャプレンの話聞くことがあまりなかったので興味部深く聞いた、聖路加ならではの看護における使命や志がプログラムから実感できた、といった意見をいただき、メインテーマの「オーダーメイド医療と看護」をご参加いただいた皆様で改めて考えるきっかけになったのではないかと感じております。また、優秀演題賞の新企画にも多数の応募があり、日頃の研究を認めてもらえるとさらに意欲が増すと好評でした。非対面ではありましたが、多くの皆様がプログラムを共有したことでの「看護に対する価値観」の共有を土台に、将来へのビジョンを考えたり、自分の今いる立ち位置の確認をする機会になったものと思います。

今日、看護のみならず、細分化した学術大会が、数多く開催されています。オンデマンドの開催の良さを実感し、今後の開催では、オンデマンドも併用されるのが必須と感じました。その一方で、対面でしか得られないモチベーションの高まり、感動は、やはり、得難いものであり、「聖路加看護学会学術大会」に参加する皆さんに「会いたい」気持ちは、一層強くなりました。

最後に、投稿いただきました皆様、そして、多忙極まる業務の中、本学術大会の企画、運営、実施にご尽力いただきました、皆様に心より感謝申し上げます。

## ■ 会員総会の報告

広報委員会 竹森志穂

2022年度会員総会は、第27回学術大会会期中の9月18日(日)13:00~13:45に開催されました。昨年度に続き、オンライン(Zoom)開催となり、参加者は20名でした。

冒頭の片岡弥恵子新理事長の挨拶では、この学会の会員で良かったと思ってもらえるような学会運営に努めていきたいというメッセージに加え、2025年に迎える学会創立30周年に向け、亀井前理事長を委員長として周年事業の準備が開始されたことが紹介されました。

続いて、新たに2名が名誉会員となったことが報告され、柴田清氏(2020年度)からのご挨拶と、木村登紀子氏(2022年度)からのビデオメッセージが紹介されました。

その後、2021年度理事会および定時評議員会報告、庶務報告、会計監査報告、各委員会の活動報告、2022年度事業経過報告、役員選挙結果・役員交代、周年事業の開催の報告がありました。

最後に、来年度の第28回聖路加看護学会学術大会に向け、吉田千文大会会長から挨拶がありました。「Working Together 協働を探求する(仮)」というテーマで、オンライン開催で企画していくことの説明がされました。

今回の総会は、台風のさなかの開催となりましたが、通信トラブルもなく閉会となりました。

一般社団法人  
**聖路加看護学会**

今年もオンライン開催  
**会員総会**

2022年9月18日(日)  
13:00~13:45  
(SLNR第27回学術大会当日)

会員総会は  
第27回聖路加看護学会学術大会中  
(事例検討会前) に開催致します。

意見交換時のZOOM URLは、聖路加看護学会の会員宛  
メーリングリストでお送り致します。

一般社団法人 聖路加看護学会事務局  
〒104-0044 東京都中央区明石町 10-1  
聖路加国際大学内  
E-mail: slnr@slcn.ac.jp



理事長 片岡弥恵子

## ■ 第 28 回聖路加看護学会学術大会のお知らせ

日時:2023 年 9 月 16 日(土)

オンライン LIVE & オンデマンド配信約 1 か月間

テーマ:Working Together—協働を探求する—

学術大会会長:吉田千文(常磐大学)



大会会長 吉田千文

協働とは、Working Together です。医療・看護を取り巻く社会・システムが複雑化し、様々な職種や市民が互いにコミュニケーションをとりあい、共に活動していくことが必須となっています。また、利害の絡み合う集団や組織が互いを尊重し理解しあうことは、社会の平和と発展のために欠くことができません。

第 28 回学術大会では、これまでの協働に関する科学的知見や優れた実践に含まれる事象をもとに、異なる価値観や考えを持つ人々や集団・組織が Working Together、協働することについて、改めてその本質を考えたいと思います。そして議論を通して、変化しつづける社会のなかで、これからの看護実践のあり方、看護学研究の課題を考える場としたいと思っています。

オンライン開催のメリットを活かし講演、シンポジウム、交流集会・事例検討会・ミニセミナーなど研究者・実践家が学びつながり合える多様な企画を考えています。

皆様のご参加をお待ちしております。

演 題 募 集 !

2023 年 3 月 ~

研究発表・実践報告

ポスター発表

事例検討 (Live)

交流集会 (Live)

SLNR 第28回 聖路加看護学会学術大会

# Working Together

協働を科学する

大会長 吉田千文  
常磐大学看護学部教授

9/16  
ライブ配信  
あり

オンライン開催  
会期 2023年 9/16 (土) ~ 10/23 (月)

後援 常磐大学

演題募集 2023年3月頃~  
研究発表・実践報告・交流集会・事例検討・ミニセミナー  
ライブ配信あり (詳細は ホームページをご覧ください)

大会事務局 e-mail: 28slnr@gmail.com  
聖路加国際大学 (東京都中央区)・常磐大学 (茨城県水戸市)



## ■ 学術交流委員会からのお知らせ

### ✿研究助成へのご応募を!

本学会では、看護実践科学研究の推進のために毎年度「看護実践科学研究助成基金研究助成(以下、研究助成)」を行っています。2023年度の研究助成の募集期間は2022年12月1日(木)~2023年1月31日(火)です。3月末までに選考結果をお知らせします。詳細は[聖路加看護学会ホームページ](#)でお知らせしております。

### ✿学術交流集会「しあわせに働く~心理的安全性を高めるために、みんなですること~」

日時:2023年3月5日(日)13:00~15:00

開催方法:ハイブリッド開催を検討中です。

講師:青島美佳氏(チーム力開発研究所理事・九州大学大学院人間環境学研究院学術研究員)

#### <講師情報>

「リーダーのための心理的安全性ガイドブック」労務行政.2021の著者です。今年度は高度実践看護開発検討委員会研修会「心理的安全性のつくり方~組織づくり・チーム作りのプロセス」(2022年12月11日(日)13時~)とのリレー企画で行います。

(委員長 吉田千文)

## ■ 高度実践看護開発検討委員会からのお知らせ

[高度看護実践開発委員会主催の研修会](#)を以下の日程で開催いたしました。

上記の学術交流集会とのリレー企画となりますので、みなさまのご参加をお待ちしております。

○テーマ:心理的安全性のつくり方  
-組織づくり・チームづくりのプロセス-

○日時:12月11日(日)13:00~15:00

○開催方法:オンライン Zoom により開催

○参加費:無料(先着250名)

○申し込み締め切り:11月25日(金)

○講師:小松 康宏氏、春名 寛香氏  
(詳細はポスターをご参照ください)

(担当:柳橋礼子, 青木 悠, 猪飼やす子,  
小松崎朗子, 山本加奈子, 吉田智美,  
渡辺かづみ)

聖路加看護学会 高度実践看護開発検討委員会主催

### 講演会

## 心理的安全性のつくり方

### -組織づくり・チームづくりのプロセス-

高度実践看護師が組織で企画や活動を進める際に、チームづくりや多職種との協働、看護管理者の理解など様々な課題があると思います。課題解決のためには、気兼ねなく発言できるような組織文化、すなわち心理的安全性が必要です。心理的安全性とは何か、心理的安全性の作り方などを推進しておられるお二人の先生方からその取り組みをお話いただき、組織でのチームづくり、学習環境づくりについて考える研修会を企画しました。皆様の奮ってのご参加をお待ちしております。

**日時**  
2022年12月11日(日)13:00 ~15:00

**開催方法**  
オンラインZoomにより開催

**講師**  
小松 康宏先生  
群馬大学大学院医学系研究科 医療の質・安全学 教授  
群馬大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部 部長

「心理的安全性とinclusive leadership  
-各部署・各職種の壁を取り払う実践」

春名 寛香先生  
北相模総合医療センター 看護キャリア開発支援室 副課長  
急性・重症患者看護専門看護師

「心理的安全性のつくりかた  
-APNとしての実践-」

**参加費・人数**  
会員・非会員とも無料  
参加人数は先着250名

**スケジュール**  
13:00-13:05  
オリエンテーション  
13:05-13:45  
講演1:小松康宏先生  
13:45-14:15  
講演2:春名寛香先生  
14:15-14:45  
質疑応答・ディスカッション・アンケート 記載

**申し込み方法**  
以下のQRコードまたはリンクより必要事項を記入しご送信下さい。ZoomのURLとパスワードが返信メールで届きます。

**申し込みリンク**  
<https://zoom.us/join/registration?u=Npftuyyq1wqHdZLi12uMc7rkrOdp2J1jpnQ>

**申し込み締め切り:**  
11月25日(金)

**問い合わせ先**  
聖路加看護学会 高度実践看護開発検討委員会  
✉ [apn-sicr@dcn.ac.jp](mailto:apn-sicr@dcn.ac.jp)

## ■ 学会誌編集委員会からのお知らせ

10月31日付で、26巻に研究論文1編が掲載されました。今年度より、論文掲載までの期間短縮につながるよう、論文投稿の随時受付を開始し、年4回(4月、7月、10月、1月)にわたり論文掲載を行う予定です。皆様の実践や研究の成果を、是非とも本学会誌にご発表ください。皆様の論文投稿を心よりお待ちしております。

(担当 有森直子、加藤木真史)

## ■ 庶務からのお知らせ

2022年度会員総会では、柴田清氏(2020年度)、木村登紀子氏(2022年度)の2名の名誉会員を、これまでのご功績とともにご紹介させて頂きました。柴田氏にはZOOMの中でご登壇いただき、木村氏にはビデオレターを頂戴しました。コロナ禍で対面での総会開催は延期されていますが、この度のオンライン総会でご紹介することができ事務局も喜びを感じています。

名誉会員の皆さまに続き、学会を盛り上げてくださる新入会員も随時大募集中です。この秋に入会案内「入会のしおり」を刷新しましたので、ぜひ周囲に学会活動に関心のある方がいらっしゃいましたら、入会をお誘いください。また、ご所属やご連絡先が変わった現会員は、学会HPの「[会員情報変更](#)」のフォームよりご入力をお願いします。

(担当 大久保暢子、西垣佳織、森田誠子)



柴田 清 氏



木村 登紀子 氏

## ■ 会計からのお知らせ

2022年度上半期の決算が終わりました。学会は計画に従って着々と歩みを続けています。充実して終了した第27回学術大会、学術交流委員会、高度実践看護検討委員会が開催する興味深い研修会、研究のための助成金、また学会誌は、皆様の研究成果や活動成果の発信が迅速にできるようにオンラインでの査読システムを準備しています。これらの活動の充実には、皆様の会費納入が不可欠です。

## ■ 会計からのお知らせ(続き)

11月1日現在で名誉会員を除く会員573名中、会費納入された方は74.4%です。ご協力ありがとうございます。しかし、納入率は決して高いとは言えず、未納の方が149名、会員の1/4以上になります。お忘れになっていた方もどうぞ2022年のうちに会費をお支払いいただきますようお願いいたします。

振り込み先:郵便振替口座  
口座番号:00100-8-670371  
加入者名:一般社団法人聖路加看護学会

(担当理事 平林優子 小林真朝)

## ■ 編集後記

2022年もあっという間に過ぎ去り、来月からは2023年が始まります。

寒さも厳しくなり始めた11月下旬から聖路加国際大学1Fのアリスホール前のロビーに今年もステキなクリスマスツリーとプレセピオ(伊:Presepio)が飾られておりました。

ツリーは眩く明るい装飾品と電球でイルミネートされ、プレセピオは柔らかく温かい照明で照らされており、どちらの冬の風物詩の輝きも大切だなとしみじみと感じました。

みなさまの2022年はどのような輝きを放っておりましたでしょうか?そして、2023年はどのような輝きのある年にできるでしょうか?

キラキラ、キラキラ、ピカピカ、ポカポカ、、、様々な輝きのある人生だと思いますが、それぞれがその人なりに満足のいく輝き方で2023年を迎えられたらと思います。



(賀数勝太 佐居由美 松尾尚美 瀬戸山陽子 大橋久美子 竹森志穂 海老原樹恵)

ニュースレター発行や様々な情報をメーリングリストでお伝えします。

メールアドレスが変更された場合は、学会事務局 [slnr@slcn.ac.jp](mailto:slnr@slcn.ac.jp) までご連絡ください

### 一般社団法人 聖路加看護学会ニュースレター No.59

▶ 発行:2022年12月16日

▶ 編集:広報委員会

(賀数勝太 佐居由美 松尾尚美 瀬戸山陽子 大橋久美子 竹森志穂 海老原樹恵)

▶ 連絡先:〒104-0044 東京都中央区明石町10-1 聖路加国際大学内

[学会ホームページ] <https://slnr.or.jp/>

